



[公財] 日本太鼓財団

NIPPON TAIKO FOUNDATION

会報

発行・編集 2019年 1月

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

公益財団法人日本太鼓財団 理事長 塩見 和子

Tel.03-6205-4377 Fax.03-6205-4378

URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp> Email:info@nippon-taiko.or.jp



公益財団法人 日本太鼓財団
会 長 松本 英昭

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様には、新しき良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、西日本を中心に起きた「平成30年7月豪雨」並びに「平成30年9月北海道胆振東部地震」により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。特に岡山県では太鼓が水没したため、太鼓活動が困難になりました。しかしながら、全国の太鼓仲間の皆様を中心に募金活動を行い、ご協力いただいた支援金1,910,000円を岡山県支部に全額寄付いたしました。

そのような状況の中、日本太鼓財団として会員の皆様のご協力を得て、所定の事業を計画通り実施することができました。

3月、石川県金沢市において第20回日本太鼓ジュニアコンクールを実施。大分県の「三代目源流少年隊」が初の優勝に輝きました。本大会では、ブラジルチームが第4位を受賞し、台湾、アルゼンチンを含む海外太鼓チームの活躍が目立ちました。日本太鼓の海外での普及と技術の向上が加速しており嬉しく感じました。

5月、「南の島の子供達を2020東京五輪に招く」というプロジェクトを企画しておられる一般社団法人日本賢人会議所と共催し、東京都港区においてチャリティコンサートを開催。来場者から頂戴した募金は全額同団体にお渡ししました。

8月、第3回大学太鼓フェスティバルを東京都文京区で開催。大学太鼓団体12団体が出演し、昨年とは見違えるようなレベルアップした演奏を披露しました。

10月、東京都文京区にて第20回日本太鼓全国障害者大会を開催。天皇陛下の行幸を賜るなかで、出場者の皆様には日頃の練習の成果を発揮していただきました。さらに、大分県大分市で行われた第33回国文化祭・おおいだ2018では「太鼓の祭典」を主催し、公募団体を含む33団体が参加しました。

11月、第2回浅草太鼓祭を開催。21団体が出演し、スカイツリーをバックに多くの太鼓ファンの前で演奏を披露しました。また、第15回シニアコンクールは石川県白山市で開催。最多となる42組が永年培ってきたシニアならではの円熟した演奏を披露し、石川県から出場された松本敏春氏(加賀の太鼓「無限」)が名人位に輝きました。

演奏技術の向上と後継者の育成を図るため、全国講習会を3回開催しました。そのほか支部主催による、支部講習会が3回、学校教職員を対象にした教職員研修会が7回、全国各地で開催されました。

国際交流事業としては、前述のジュニアコンクールにブラジル、台湾、アルゼンチンチームを招請したほか、特に日本と距離的に近い台湾とは交流が一層進み、7月に台湾で行われた講習会に指導者・職員の派遣協力を行いました。台湾太鼓協会は、台湾における日本文化の普及活動を高く評価され、日本との友好親善関係増進に多大な貢献をした個人・団体に贈られる「外務大臣表彰」を受賞されました。本年3月に福島県で開催する第21回ジュニアコンクールには、昨年に引き続きブラジル、台湾チームが参加する予定になっております。

このように多くの事業を実施できますのも、会員の皆様方のご協力と日本財団並びにポートレース関係者のご支援のおかげと感謝申し上げます。

日本太鼓が国内外において益々普及する中、新しく迎えた2019年は、演奏会事業や全国講習会等の技術普及事業も、各支部のご協力を得ながら内容を充実させて進めてまいりたいと思っております。

日本の太鼓界を取り巻く昨今の環境は、練習場所の音響対策、地方自治体からの助成金の減少等厳しいものがあります。日本太鼓財団としては、この社会情勢のなかにおいても財団の設立目的である日本太鼓の普及・振興を図っていくため、支部・会員の皆様との協調、連携を図りながら事業運営に当たりたいと考えております。

結びに、2019年が日本太鼓界と会員の皆様にとって良い年になるようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

第33回国民文化祭・おおいた2018 第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会「太鼓の祭典」

10月14日(日)大分県大分市「J」:COM ホルトホール大分にて第33回国民文化祭・おおいた2018「太鼓の祭典」を開催しました。「太鼓の祭典」は、秋田県支部鈴木孝喜氏のご尽力により第29回国民文化祭・あきた2014から実施しており、今回で5回目の開催となりました。

オープニングでは、地元の大分県太鼓連合同チームの50名が、当財団長谷川義副会長が作曲した「大地の響」を演奏し、盛大な幕開けとなりました。開会式では大分県広瀬勝貞知事、大分市久渡晃副市長から挨拶があり、続いて当財団塩見和子理事長が挨拶、全国17都県及び台湾から総計33団体428名が出演、全国各地の特色ある演奏を披露し、演奏ごとに約1,200名のお客様から大きな拍手がわきました。

当日は開演前から多くのお客様が並ばれるなど賑わいをみせ、盛況裡に終了いたしました。



(大分県太鼓連合同チーム)



(人吉ねぶか太鼓・熊本)



(龍潮太鼓鼓衆・宮崎)



(風天太鼓保存会・佐賀)

出演順33団体(出演者数428名) ☆は会員団体

- ☆1. 大分県太鼓連合同チーム(大分)
- ☆2. 人吉ねぶか太鼓(熊本)
- 3. 浜脇子ども太鼓(大分)
- 4. 逢鷲太鼓連(鳥取)
- ☆5. 龍潮太鼓鼓衆(宮崎)
- ☆6. 風天太鼓保存会(佐賀)
- ☆7. 大治太鼓保存会(愛知)
- ☆8. 豊後みさき太鼓(大分)
- ☆9. 城南火の君太鼓(熊本)
- 10. 打吹童子ばやし(鳥取)
- ☆11. 和太鼓一座天響(宮崎)
- 12. 九州音鼓組(長崎)
- ☆13. 會津田島太鼓保存会(福島)
- 14. 銭太鼓高杉会(広島)
- ☆15. 和太鼓大元組(東京)
- ☆16. 火の神乙女太鼓爽(鹿児島)
- 17. 台湾太鼓協会合同チーム(台湾)
- 18. 吾北清流太鼓一番風(高知)
- 19. 倉吉打吹太鼓奏者の会(鳥取)
- ☆20. 大和太鼓保存会(佐賀)
- 21. 広島文教女子大学和太鼓部「文教太鼓仁」(広島)
- 22. 下関市消防団海峽まとい太鼓(山口)
- ☆23. 和太鼓集団野武士(福岡)
- 24. JapaneseDrum和☆Rock Jr. 奏(広島)
- ☆25. 天孫降臨霧島九面太鼓保存会(鹿児島)
- ☆26. 和太鼓会和光太鼓(東京)
- ☆27. 社会福祉法人大分県社会福祉事業団
大分県糸口学園糸口太鼓(大分)
- ☆28. 橘太鼓「響座」(宮崎)
- ゲスト5団体
- ☆29. 三代目源流少年隊(大分)
- ☆30. 新潟万代太鼓振興会(新潟)
- ☆31. 倉敷天領太鼓(岡山)
- ☆32. 御陣乗太鼓保存会(石川)
- ☆33. 豊の国ゆふいん源流太鼓(大分)



(大治太鼓保存会・愛知)



(豊後みさき太鼓・大分)



(城南火の君太鼓・熊本)



(大和太鼓保存会・佐賀)



(和太鼓一座天響・宮崎)



(和太鼓集団野武士・福岡)



(會津田島太鼓保存会・福島)



(天孫降臨霧島九面太鼓保存会・鹿児島)



(和太鼓大元組・東京)



(大分県糸口学園糸口太鼓・大分)



(火の神乙女太鼓爽・鹿児島)



(橘太鼓「響座」・宮崎)



(台湾太鼓協会合同チーム・台湾)

第34回国民文化祭・にいがた2019 「太鼓の祭典」

2019年10月13日(日)新潟県上越市「上越文化会館」にて開催します。皆様奮って参加ください。

「第2回浅草太鼓祭」開催

11月3日(土祝)浅草寺近くの「隅田公園山谷堀広場」にて第2回浅草太鼓祭を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、秋晴れの下、始めに東京都支部合同チームが息の合った演奏で東京都支部渡辺洋一支部長作曲「禪」を披露しました。続いて財団を代表して塩見和子理事長が挨拶、台東区服部征夫区長、浅草観光連盟富士滋美会長からご祝辞をいただきました。全国11都県から集まった21団体がスカイツリーをバックに特色ある演奏を披露し、演奏の合間にはつなぎ太鼓が演奏されました。演奏は16時近くまで続き、立ち見が出るなど約1,300名のお客様が訪れ、拍手が絶えることはありませんでした。

倉敷天領太鼓(岡山)の演奏後、会員の皆様からお預かりした「平成30年7月西日本豪雨」支援金総額1,910,000円の贈呈式を行い、岡山県支部山部泰嗣支部長にお渡ししました。

また、会場テント内では、浅草が地元の宮本卯之助商店にご協力いただき、太鼓の製作体験コーナーと、職人による太鼓製作の実演が設けられ、普段接する機会の少ない太鼓製作の過程に多くのお客様で賑わっていました。

ご出演、ご来場いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

出演順21団体(出演者数313名) ☆は初出演

1. 東京都支部合同チーム(東京)
2. 向島游神太鼓(東京)
- ☆3. 鯨龍太鼓(愛知)
- ☆4. 大塚太鼓かずら会(千葉)
- ☆5. 和太鼓友(茨城)
- ☆6. 鳴神流雷神太鼓(東京)
7. 高野右吉と秩父社中(埼玉)
- ☆8. 米山丸山太鼓(宮城)
- ☆9. まむれ太鼓(群馬)
- ☆10. 関東やまと太鼓(東京)
11. 長野県太鼓連盟(長野)
- ☆12. 九重太鼓愛好会(静岡)
13. 和太鼓水心会(東京)
14. 岐阜県太鼓連盟獅子の会(岐阜)
15. 和太鼓琉翔(千葉)
- ☆16. 和太鼓暁(東京)
- ☆17. 上州あずま太鼓会(群馬)
18. 和太鼓会和光太鼓(東京)
19. 倉敷天領太鼓(岡山)
- ☆20. 信濃国松川響岳太鼓(長野)
21. 太鼓集団天邪鬼(東京)



(東京都支部合同チーム)



(和太鼓友・茨城)



(鯨龍太鼓・愛知)



(鳴神流雷神太鼓・東京)



(大塚太鼓かずら会・千葉)



(米山丸山太鼓・宮城)



(まむれ太鼓・群馬)



(和太鼓暁・東京)



(関東やまと太鼓・東京)



(上州あずま太鼓・長野)



(九重太鼓愛好会・静岡)



(フィナーレ)

「平成30年7月西日本豪雨支援金」報告

皆様からいただいた「平成30年7月西日本豪雨」の支援金は総額で1,910,000円となりました。その全額を第2回浅草太鼓祭にて、岡山県支部山部泰嗣支部長にお渡ししました。今般、岡山県支部からお礼の言葉をいただきましたので、掲載します。

謹啓 新春の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、平成30年7月豪雨災害に際しまして、ご丁寧なるご支援を賜り深く感謝申し上げます。貴重な支援金は、岡山県支部が確かに拝受致しました。今後、吉備真備太鼓の太鼓修繕費の一部に充てさせていただきます。

昨今、日本各地で災害が発生しており、私共の支部以外にも数多くの被害が出ている事と存じます。今回の災害により吉備真備太鼓が、練習場をはじめ、太鼓、衣装までもが水没してしまい、生気を失っていたところ、温かい励ましとご支援をいただいた事に、心より感謝申し上げます。

一步一步ではありますが、真備の地で日本太鼓の発展、そして文化の継承に精進して参りますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

日本太鼓財団岡山県支部 支部長 山部 泰嗣



第15回日本太鼓シニアコンクールを開催 ～文部科学大臣賞を目指して全国より42組136名が参加～

11月25日(日)石川県「白山市松任文化会館」において第15回日本太鼓シニアコンクールを開催しました。この大会は、60歳以上のシニア層を対象としており、近年に多い、激しく速い太鼓とは違う味わい深い演奏を披露するとともに、熟練した太鼓技術を後進に引継ぐことを目指して実施しているものです。第3回より文部科学大臣賞が下付されています。

15回目を迎えた今回は16都道府県から過去最多の42組136名が参加しました。栄えある名人位となり文部科学大臣賞を手にしたのは石川県から参加の松本敏春氏(加賀の太鼓「無限」・69歳)で、見事なバチさばきでした。

<結果>(敬称略)

名人位

松本 敏春 (石川・加賀の太鼓「無限」)

準名人

若山 雷門 (岐阜・日本太鼓集団鼓國雷響プロジェクト)

黒土 勇 (福岡・久山樺太鼓響生会)

建部 祐子 (新潟・越後・親不知太鼓)

特別賞

飛龍源一郎 (埼玉・飛龍太鼓)

長野県太鼓連盟 (長野)

久保 史朗 (石川・能登雨乞い太鼓)

増田 律行 (静岡・藤枝太鼓)

山田 誠一 (福井・坂井市無形民俗文化財火の太鼓保存会)

小幡 潔 (東京・荏原流れ太鼓ひびき会)

喜納 均 (千葉・和太鼓琉翔)

中川 良治 (石川・七尾豊年太鼓保存会)

標葉せんだん太鼓保存会 (福島)



(表彰式)

*松本名人から寄稿していただきましたのでご紹介します。

名人位を獲得して

松本 敏春

シニアコンクールに出場して10年間。そのうち「準名人」を5回も頂きました。

しかし、目指していたのは「名人位」を取る事。出場するたびその難しさを痛感してきました。伝統ある加賀太鼓を誰が見ても素晴らしいと言ってもらえるよう反省を重ね練習してきました。

そして今年、やっと「名人位」を獲得することが出来ました。名前を呼ばれた時は体全体の力が抜けたように感じ、信じられない気持ちでした。周囲から「おめでとう」と言われ、我に返り、だんだんと喜びが込み上がり、安堵感に包まれる感じがしました。

今まで共に練習してきた方々、大会に出場するたび助言してくれた方々、「名人位」をとる事を期待して応援してくれた方々のおかげで「名人位」をとる事が出来たと感謝しております。

第15回という節目でもあり、平成最後の「名人位」になれた事をとても誇りに思います。

これからも日本の伝統文化である太鼓を大切に、永年親しんできた加賀太鼓を継承していく為にも向上心を持ち、努力していきたいと思えます。

最後に、日本太鼓財団の皆様、日本太鼓財団石川県支部の皆様、大会審査員の皆様、大会に関わるスタッフの皆様、ありがとうございました。



(名人 松本 敏春・石川)

審査委員(敬称略)

塩見 和子(財団理事長)*審査委員長

大場 吉美(金沢学院大学美術文化学部名誉教授)

福光 松太郎((株)福光屋代表取締役社長)

山田 正俊((一社)日本マーチングバンド協会

公認指導員)

長谷川 義(財団副会長・全九州太鼓連合名誉会長)

高野 右吉(財団副会長・高野右吉と秩父社中代表)



(準名人 若山 雷門・岐阜)



(準名人 黒土 勇・福岡)



(準名人 建部 祐子・新潟)

JICAの太鼓研修生が来日

2019年1月6日(日)から3月27日(水)までの3ヶ月間、JICAの日系人研修としてブラジルから研修生6名が来日します。公認指導員を目指し講習会の受講および、ジュニアコンクールの見学のほか、様々な打法を学ぶため各地で皆様のお世話になります。皆様の地域に行った際には、ご協力お願いします。詳細は当財団ホームページをご覧ください。

研修生6名

岩倉 藤本 フェリペ けい(26歳・一魂和太鼓)、中村 タチアナ 茉利(24歳・天龍和太鼓)
光岡 マウリシオ(26歳・空鯉和太鼓)、村上 ジュリアナ 冴美(24歳・クリチーバ若葉太鼓)
山田 亨 エリキ(21歳・コロニア・ピニャール飛翔太鼓)、山本 雄二 ブルーノ(32歳・ブラジル太鼓協会)

創エネ・あかりパークにて太鼓演奏協力

11月3日(土祝)当財団理事で世界的な照明デザイナーの石井幹子氏がプロデュースされた「創エネ・あかりパーク2018」(東京・上野恩賜公園噴水広場)が開催されました。2013年より毎年協力要請を受けて太鼓団体を派遣し、イベントに協力しております。会場では再生可能エネルギーを中心に、新しい「創エネ」・「省エネ」技術と、最新の光技術を組み合わせた様々な美しい明りが灯されました。また、周囲のテントでは様々な展示を通して「再エネ」「創エネ」「省エネ」について多くのお客様が学んでいました。

今回は、「和太鼓会和光太鼓」(東京)、「倉敷天領太鼓」(岡山)、「信濃国松川響岳太鼓」(長野)、「太鼓集団天邪鬼」(東京)がそれぞれ得意曲を演奏すると、その迫りに約500名のお客様がステージに集まり、熱心に見入っていました。



(和太鼓会和光太鼓・東京)



(信濃国松川響岳太鼓・長野)



(倉敷天領太鼓・岡山)



(太鼓集団天邪鬼・東京)

第7回東北太鼓ジュニアコンクール開催

11月18日(日)福島県白河市「白河文化交流館コミネス」にて、東北太鼓連合主催による第7回東北太鼓ジュニアコンクールが、東北6県より23団体が参加して行われ、盛況裡に終了いたしました。

審査結果上位は次の通りです。

- <結果> 優勝 やまばと太鼓(秋田)
準優勝 松川一の宮太鼓はな組(岩手)
第3位 松明太鼓小若組嵐(福島)
第4位 岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組(福島)
第5位 岩手県立大船渡東高等学校太鼓部(岩手)
日本太鼓財団賞 福島県立相馬高等学校相馬太鼓部(福島)



(やまばと太鼓)

規定により地区コンクールに関する基準を満たした団体の中から最上位の団体が全国大会出場権を得ます。今回は準優勝の「松川一の宮太鼓はな組」の出場が認められることとなりました。

第9回台湾太鼓ジュニアコンクール・第11回台湾太鼓フェスティバル開催

12月9日(日)台湾台中の北に位置する苗栗縣「苗北藝文中心」にて、第9回台湾太鼓ジュニアコンクール・第11回台湾太鼓フェスティバルが開催され、当財団より塩見和子理事長が来賓として、長谷川義副会長が審査委員長として出席しました。

完全入替制で行われ、両公演とも満員となり、あわせて2,000名を越える観客の前で開催されました。審査の結果、「柏齡太鼓團」が初優勝を果たし、今年3月に福島県郡山市で開催する第21回日本太鼓ジュニアコンクールに出場することが決定しました。

審査結果上位は次の通りです。

- 優勝 柏齡太鼓團(台北市)
準優勝 葫蘆墩Smile太鼓團(台中市)
第3位 暘太鼓(台中市)
日本太鼓財団賞 東山中學太鼓隊-峰組(台北市)



(柏齡太鼓團)

第13回全九州・日本太鼓ジュニアコンクール開催

第13回全九州・日本太鼓ジュニアコンクールが12月16日(日)に熊本県人吉市において開催され、和太鼓たざり(福岡)が優勝しました。詳細は当財団ホームページをご参照ください。

第2回北海道・日本太鼓ジュニアコンクール開催

第2回北海道・日本太鼓ジュニアコンクールが12月23日(日)に北海道岩見沢市において開催されました。詳細は当財団ホームページをご参照ください。

<第82回日本太鼓支部講習会(兵庫)>

11月10・11日(土日)豊岡市「兵庫県立但馬文教府」にて、兵庫県支部主催による支部講習会が行われ、地元兵庫県を中心に28名が参加しました。開会式では桂正静支部長、当財団大澤和彦常務理事からそれぞれ歓迎と励ましの挨拶があり2日間の講習会が始まりました。受講生たちは秋の澄んだ空気の中、2日間一生懸命受講していました。

- 5級基本講座・総合指導 古屋 邦夫
◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。
5級検定 24名受験 24名合格・認定



(5級基本講座)

サンフランシスコ太鼓道場創立50周年記念コンサート

11月10・11日(土日)アメリカ・サンフランシスコにおいて「サンフランシスコ太鼓道場創立50周年記念コンサート」が開催されました。

代表の田中誠一氏は1967年に渡米し、翌1968年にサンフランシスコ太鼓道場を創立、その後50年に亘り海外における太鼓演奏の第一線で活躍されています。田中氏は御諏訪太鼓宗家小口大八氏に師事し、太鼓を学ばれました。2001年には「2001 National Heritage Fellowship」を受賞され、米国版重要無形文化財の保持者として認定されました。さらに、2013年秋の叙勲では旭日雙光章を受章されました。さらなるご活躍を期待しております。



新潟万代太鼓創設50周年記念フェスティバル

11月23日(金祝)新潟県新潟市「りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館」において「万代太鼓創設50周年記念第43回万代太鼓フェスティバル」が開催されました。

新潟万代太鼓は、大小の長胴太鼓に新潟独特の桶樽を組み合わせた演奏が特徴です。太鼓芸能集団鼓童もゲストで出演し、コンサートを盛り上げました。さらなるご活躍を期待しております。



*** 昨年6月に群馬県で行われた第62回日本太鼓全国講習会の検定試験において、2級の受検生から提出された論文を掲載いたします**

「私と日本太鼓」

鈴木 珠世(天悠楽・石川)

2004年に長女が天徳院というお寺の天徳幼稚園に入園しました。この幼稚園にはお母さんの交流の場としてサークル活動があります。子育ての悩みを分かちあったり、情報交換したり、助け合える環境を作る事、そして、一時子育てを離れる時間を持つことでリフレッシュすることを目的としています。合唱、絵本、園芸、野山歩きといったサークルがある中に太鼓サークルもあります。太鼓サークルは子供達に日本の伝統的な楽器である日本太鼓を聴く機会をもう一つの目的としています。幼稚園の文化祭で演奏を披露するのですが、入園1年目はその演奏を聞いても興味を持ちませんでした。幼稚園は新しい保護者が入ってきては出ていくわけで常に初心者が演奏するという環境にあって、なかなか心に響く演奏までは難しいところがあります。まして、私の場合は人前に出て太鼓を叩くなんてないと思っていました。しかし、2年目の事、締め、長胴、笛、鐘の四人だけで水口囃子の演奏があったのです。サークルの創立から8年目くらいで卒園してからも関わっているOGの演奏でした。生まれたばかりの次女がぐずるので抱っこしてあやしながら別室で響く太鼓の音だけを聞いていたのですが、このお母さん達凄いなと思いました。西洋の音楽にないリズム。そして、それを普通のお母さん達が叩いている。人前に出るのは嫌だという気持ちは横に置いて、この仲間に加わりたくなりました。それから12年が経ちました。サークルも今年20周年を迎えます。

私は古くから伝わる太鼓が好きです。やはり長く愛され残ってきたリズムには魅力がありますし、日頃は西洋の音楽を耳にすることが多い中、たまに聞くお祭囃子にわくわくします。この日本太鼓財団の講習会に参加させていただくようになって、日本全国津々浦々にいろいろな太鼓があることを知り、魅力ある祭囃子に触れることができるのが、今の私の楽しみです。

第21回日本太鼓ジュニアコンクール出場予定団体

2019年3月24日(日)福島県郡山市「けんしん郡山文化センター」にて開催する第21回日本太鼓ジュニアコンクール出場予定団体です。出場団体は2019年1月11日(金)に開催する運営・技術合同委員会において決定します。

出場団体:61団体【国内59団体(40都道府県)、ブラジル、台湾代表チーム】(予定)

予選実施:35支部431団体4,368名(海外の予選含む) 支部推薦:8団体 支部未開設:1団体

道東:寿子ども蝦夷太鼓同好会	愛知:特定非営利活動法人 転輪太鼓
道央:橋本流地獄太鼓和太鼓會	三重:青山高等学校和太鼓部 葵
道西:太鼓衆 多仲や 一門	奈良:大和の國 鼓粋
道南:橋本流みゆき太鼓	京都:大和の響き・京
道北:神楽岡太鼓 子龍	大阪:関西福祉大学金光藤蔭高等学校和太鼓部"鼓響"
青森:あそびっ鼓組"遊"	兵庫:養父太鼓 鼓彩
岩手:岩手県立大船渡東高等学校太鼓部	岡山:児島瑜伽太鼓
宮城:涌谷太鼓	広島:太鼓童子こかぶ広島
秋田:やまばと太鼓	島根:掛合太鼓ジュニア
山形:念珠関辯天太鼓子供会	高知:明德義塾中学・高等学校 和太鼓部
福島:松明太鼓小若組 嵐	香川:和太鼓集団 夢幻の会 子ども太鼓
:田島太鼓 龍巳会 白鼓	福岡:和太鼓たぎり
:和紙の里 和雅美太鼓	:二丈太鼓「恬」
栃木:野州轟一番太鼓ジュニア	佐賀:大和太鼓保存会 鼓天童子
茨城:波崎はやうち太鼓保存会	:不知火太鼓
群馬:上州吉井太鼓若あゆ会	長崎:おおむら太鼓連 くじら太鼓
埼玉:駒王太鼓 嵐	熊本:熊本市立必由館高等学校 和太鼓部
千葉:TAKERUの会 真	:菊陽武蔵剣豪太鼓
東京:東京都立美原高等学校和太鼓部「和心響華」	:人吉ねぶか太鼓
:和太鼓 大元組 ジュニア	大分:院内童龍太鼓
神奈川:海老名東柏太鼓	宮崎:橋太鼓「響座」ジュニア
静岡:天城連峰太鼓	:日南太鼓衆「爽空」
:はいばら太鼓保存会	:太鼓研修センター「響」
新潟:沼垂小学校 万代太鼓 鼓助	鹿児島:火の神乙女太鼓 爽
富山:越中いさみ太鼓保存会 春蘭	:霧島九面太鼓保存会 郷花
石川:手取亢龍若鮎組	東北:松川一の宮太鼓はな組(岩手)
:輪島・和太鼓 虎之介	九州:神洲八幡巫太鼓(福岡)
福井:福井県立福井農林高等学校郷土芸能部 Taichi	ブラジル:清心太鼓
山梨:甲斐和太鼓衆信玄太鼓 飛龍	台湾:柏齡太鼓團
長野:信州辰野太鼓チームYou	
岐阜:麗澤瑞浪中学・高等学校太鼓部	

特別出演:三代目源流少年隊(大分・昨年第20回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チーム)

*大会規定により、支部予選で21団体以上の参加があった場合は2団体、31団体以上の場合は3団体が出場できます。これにより、熊本・宮崎から3団体、東京・静岡・石川・福岡・佐賀・鹿児島島の各支部から2団体、大会開催地の福島県支部からは3団体に参加します。また、今回東北太鼓ジュニアコンクールの結果から「松川一の宮太鼓はな組」、全九州太鼓ジュニアコンクールの結果から「神洲八幡巫太鼓」が、それぞれ出場を認められました。なお、今回不参加の支部は徳島、沖縄の2支部です。

事務局だより

2019年度事業予定

正式には、3月に開催する理事会、評議員会において決定いたしますが、取り急ぎ新年度の予定をお知らせします。

*各種事業のお問合せは財団事務局まで！ホームページでも情報を随時更新しています。

公益財団法人日本太鼓財団 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2-6F Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

メール info@nippon-taiko.or.jp ホームページ <http://www.nippon-taiko.or.jp>

- 第23回日本太鼓チャリティコンサート
2019年5月24日(金)
草月ホール(東京都港区)
- 第4回大学太鼓フェスティバル
2019年8月29日(木)
文京シビックホール(東京都文京区)
- 第21回日本太鼓全国障害者大会
2019年10月6日(日)
倉敷市玉島文化センター(岡山県倉敷市)
- 第34回国民文化祭・にいがた2019「太鼓の祭典」
2019年10月13日(日)
上越文化会館(新潟県上越市)
- 第3回浅草太鼓祭
2019年11月3日(日祝)
隅田公園山谷堀広場(東京都台東区)
- 第16回日本太鼓シニアコンクール
2019年11月17日(日)
輪島市文化会館(石川県輪島市)
- 第22回日本太鼓ジュニアコンクール
2020年3月22日(日)
名古屋国際会議場センチュリーホール(愛知県名古屋市)
- 第65回日本太鼓全国講習会
2019年6月29・30日(土日)
八幡平市大更コミュニティセンター(岩手県八幡平市)
- 第66回日本太鼓全国講習会
2019年9月21・22日(土日)
飛騨・世界生活文化センター(岐阜県飛騨市)
- 第67回日本太鼓全国講習会
2020年2月15・16日(土日)
佐賀市文化会館(佐賀県佐賀市)
- 日本太鼓支部講習会
開催予定:北海道道西・道南・茨城・
栃木・兵庫・岡山・大分ほか
*開催希望の支部は財団事務局にお問合せ下さい。
- 海外指導者派遣
台湾太鼓講習会(台湾太鼓協会)7月
ブラジル太鼓講習会(ブラジル太鼓協会)1・2月
- 代議委員会
2019年7月4日(木)
笹川記念会館(東京都港区)

第21回日本太鼓ジュニアコンクール

期日:2019年3月24日(日) 開場9:30 開演10:00 終演19:00予定

会場:けんしん郡山文化センター

〒963-8878 福島県郡山市堤下町1番2号 Tel. 024-934-2288

主催:公益財団法人日本太鼓財団

主管:東北太鼓連合、日本太鼓財団福島県支部

特別協力:福島民報社

後援予定:総務省、文化庁、福島県、福島県教育委員会、郡山市、郡山市教育委員会、郡山市観光協会
郡山商工会議所、NHK福島放送局、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、
テレビユー福島、ふくしまFM

協賛:日本財団

協力:株式会社浅野太鼓楽器店、諏訪響太鼓店、株式会社丸五、株式会社宮本卯之助商店

入場料:前売券2,000円 当日券2,500円

(チケットぴあにて2月1日より販売開始! Tel. 0570-02-9999 Pコード138-358)

***今回もインターネットにより生中継いたします! 遠方で会場にお越しになれない方は、
当財団ホームページよりご覧いただけます。 <http://www.nippon-taiko.or.jp>**

第64回日本太鼓全国講習会(熊本)

期日:2019年2月16・17日(土日)

会場:宇城市中央公民館 〒869-0552 熊本県宇城市不知火町高良2273-1 Tel. 0964-32-0277

主催:公益財団法人日本太鼓財団

総合指導 古屋 邦夫(技術委員会委員長)

基本講座

3級基本講座 安江 信寿
4級基本講座 若山 雷門
5級基本講座(初心者講座) 田中 俊己

専門講座

源流太鼓講座(複式複打法) 長谷川 義(大分)
八丈太鼓講座(単式複打法) 菊池 修(東京)
三ツ打太鼓講座(複式単打法) 河合 睦夫(富山)
専門講座講話 長谷川義(副会長)

更新研修会講師 浅野昭利((一財)浅野太鼓文化研究所理事長)、長谷川義(副会長)、古屋邦夫(技術委員会)

申込先:公益財団法人日本太鼓財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2-6F

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

申込締切:2019年1月31日(木) *当日到着分まで有効

お問合せ:日本太鼓財団熊本県支部

事務局長 坂口 繁幸

Tel. 090-8669-6315 Fax. 096-232-0836

第83回日本太鼓支部講習会(福岡)

期日:2019年1月26・27日(土日)

会場:レスポール久山 〒811-2501 福岡県糟屋郡久山町久原2603-1 Tel. 092-976-2444

主催:日本太鼓財団福岡県支部

お問合せ・申込先

総合指導・5級基本講座

日本太鼓財団福岡県支部 事務局長 田中 茂雄

古屋 邦夫(技術委員会委員長)

〒819-1623 福岡県糸島市二丈石崎83-1

申込締切:2019年1月11日(金) *当日到着分まで有効 Tel. 090-2395-2394 Fax. 092-325-2800

第84回日本太鼓支部講習会(東京)

期日:2019年2月2・3日(土日)

会場:日本財団ビル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル Tel. 03-6205-4377(財団事務局)

主催:日本太鼓財団東京都支部

総合指導 古屋 邦夫(技術委員会委員長)

お問合せ・申込先

基本講座

日本太鼓財団東京都支部

3級基本講座 安江 信寿

事務局長 湯澤 元一

4級基本講座 安藤 王子

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-46-8

5級基本講座(初心者講座) 渡辺 洋一

Tel. 03-3737-7446 Fax. 03-3730-3428

申込締切:2019年1月14日(月) *当日到着分まで有効

携帯090-1996-2582

第34回国民文化祭・にいがた2019

第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会「太鼓の祭典」出演者募集中!

2019年10月13日(日)新潟県上越市「上越文化会館」にて開催する第34回国民文化祭・にいがた2019「太鼓の祭典」の出演者を募集中です。応募締切は2019年2月28日(木)です。詳細は当財団ホームページをご覧ください。

皆様のご応募お待ちしております。

公益財団法人 日本太鼓財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp> Email:info@nippon-taiko.or.jp

